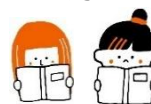




同時
開催

午前の部 布の絵本とおもちゃで遊ぼう！

午後の部 元気なうちに聞いておこう！終活のプロによる老後準備のすすめ



一度は幕を閉じた「中古本リサイクル市」、市民の皆さまからの再開を望む声に応え、4年ぶりに、これまでと同様に市民図書館との共催で開催することができました。まずは、読まなくなった本をご提供くださった皆さま、本当にありがとうございました。当日は、この日を楽しみにしていた方々が早くから集まり、長い行列ができるほどの盛況ぶり。来場者は約300人にのぼりました。イベントに向けては、本の運搬、分類、仕分けなど、準備段階から多くの方々にご協力いただき、無事に行うことができました。また、当日ご来場いただいた皆さまにも、心より感謝申し上げます。多くの方の温かいお気持ちが集まり、心あたたまるイベントとなりました。ありがとうございました。なお、収益は石狩市へ書籍購入費として寄贈し、市民の皆さまに還元されます。また、買い手がなかった本については、NPO法人JENを通じて換金され、紛争や災害により厳しい生活を余儀なくされている方々への支援事業に活用されます。



協力：石狩市公務サービス株式会社 社会福祉法人 石狩市社会福祉協議会

同時開催で、午前中は《布の絵本とおもちゃで遊ぼう！》を開催しました。この絵本とおもちゃは、市民図書館のボランティアサークル「布の絵本にじ」が制作したもので、布ならではのやさしい風合いがあり、小さなお子さんでも安心して楽しめました。また、小さなお子さんの保護者のかたがゆっくり本を選べるよう、「子育て支援ワークショップぽけっとママ」による見守り保育も行われました。



午後には、有限会社三愛 代表取締役、行政書士の松尾拓也さんによる講演会《元気なうちに聞いておこう！終活のプロによる老後準備のすすめ》を開催しました。相続や公正証書遺言の重要性、家族信託について、分かりやすく説明いただき、参加者の皆さんは真剣な表情で耳を傾けていました。講演終了後、個別相談の時間も設けられました。専門家と直接話せる貴重な機会となり、参加者の皆さんにとって大変有意義な時間となりました。



自然エネルギーを身近に感じよう

北コミを出発し、バスで向かった先は市民風車「かなみちゃん」。間近で見るとその迫力にびっくり！ヘルメットをしっかりと着用して、普段は入ることのできないタワーの内部まで見学できる貴重な体験に参加者は興味津々でした。見学後は北コミに戻り、風車のしくみを学んだあと、オリジナルのミニ風車づくりに挑戦！羽の長さや角度を工夫し、風の力でモーターを回してLEDライトが光った瞬間には、歓声があがりました。完成した風車には、思い思いの色を塗ったり、シールで飾ったりと、個性あふれる作品がずらり。参加者からは「内部見学がとても貴重だった」「子どもが真剣に取り組む姿に感動した」など、嬉しい声がたくさん寄せられました。笑顔いっぱいの楽しいイベントとなりました。



小さな中古本リサイクル市

中古本リサイクル市の終了後、ほぼらーとでは《小さなリサイクル市》を開催中です。当日ご来場いただけなかった方にもご参加いただけるので、大変ご好評をいただいております。引き続き開催しておりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



助成金情報

●2026年度 展覧会・公演等の開催費用に対する助成金給付

【問合せ】戸部真紀財団

【応募期限】～2025年12月1日



●2026年度 日本郵便年賀寄付金配分事業

【問合せ】日本郵便 年賀寄付金

【応募期限】～2025年11月7日



※助成金についての詳細は、団体のHPをご覧ください